

【取組内容】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

【タブレットPCの活用】4年 算数科

【題材】 計算のやくそくを調べよう

並んでいるドットの数を求める問題。かけ算の式の意味を基に、図に書き込みながら式で表したり、逆に式から考えを読み取ったりする学習。

- 自分に合った方法で考える。
 - ・ドットの数の求め方を図や式に表す。

- ・教師のフォルダから児童たちがシートを取り込み、何度でも活用することができた。
- ・図に書き込んだり消したりすることができ、自由度が高い。
- ・何度もやり直すことができ、書くことが苦手な児童でも取り組みやすい。

学習支援ソフトで作成したドット図を使いながら、まとまりをついたり、矢印を書き込んだりして、考えを整理することができた。
→ノート感覚で使うことができる。

※「ドット図」「式」「説明」を1つのシートにした。



- タブレットへの書き込みはタッチペンや指などで簡単に書き込むことができ、修正も簡単にできる。
- 提出したものを全体で共有できる。

- 考えを共有する。
 - ・ペアやグループなどで考えを共有する。

- ・互いに考えを共有することで、同じ考え方や他の考え方に気が付きくことができる。
- ・その場で訂正や付け足しなどができ、交流が深まる。
- ・共有フォルダに提出することで、考え方の傾向や理解の様子がつかみやすい。

お互いの考え方を聴き合い、自分の考えに付け足したり、修正したりした。



その場でやって見せることで、苦手な児童も一緒にやりながら理解することができた。